



ゴール前の難関、激流に挑む選手

# 日野川の激流に挑む

## 第20回鳥取県カヌー選手権大会

日野川の激流に挑むカヌー競技大会、第20回鳥取県カヌー選手権大会が、4月20日、日野川カヌーコース（下榎・安原）で開かれました。

大会には、高知県など県内外から52人が参加。規制された16のゲートを通り抜けるスラロームと約1・5キロの距離をこぎ下るワイルドウォーターの2種目があり、選手は、

そのタイムを競い合いました。当日の日野川は、雨で水量が増し、白泡を立てながら荒々しく流れ、選手を苦しめていました。

参加した選手は、「このコースは起伏が激しくおもしろい。とてもいい場所ですね」と話していました。

大会には地元日野高校から小谷健人さん、桑原駿介さん

が初めてスラロームに参加。2人とも2回目には進めませんでした。「次は完走したい。がんばって練習します」と次回の大大会出場に意欲を見せていました。

大会当日は、上口婦人会（川上礼子代表）による豚汁サービスもあり「体が温まつてもおいしい」と選手たちには好評でした。



雨天の中、大会を支える役員ら



カヌーを巧みに操りゲートを通過



歯を食いしばりながらカヌーをこぎ続けるワイルドウォーターの参加選手



大好評の上口婦人会による豚汁サービス

大会記録（鳥取県選手のみ）

スラローム

K 1 3位 真島祐二さん（米子CC）

ワイルドウォーター

K 1 優勝 都田祐道さん（米子CC）

3位 児山隆史さん（米子CC）

FK 1 優勝 福本かな子

さん（日野高CC）

3位 藤

谷早苗さん（米子CC）